

平成22年度病害虫発生予察特殊報第7号

平成23年3月28日
愛知県

- 1 病害虫名：ポテトスピンドルチューバーウイルスによる病害
(病原ウイルス：*Potato spindle tuber viroid* (PSTVd))
- 2 対象作物：ダリア
- 3 発生地域：東三河地域
- 4 発生確認の経過
平成22年2月、農林水産省名古屋植物防疫所から愛知県に対し、ポテトスピンドルチューバーウイルス(*Potato spindle tuber viroid* (PSTVd))に感染した可能性があるダリア種苗が県内に販売されたとの情報を得たため、名古屋植物防疫所とともに関連の栽培ほ場の調査を実施した。植物防疫所において、ほ場から採取したダリアの葉を検定(PCR法)した結果、同年4月にPSTVdに感染していることを確認した。
また、同年11月、本ウイルスに感染した可能性がある種苗が他の生産者に販売されたとの情報を得たため、関連の栽培ほ場の調査を実施した。植物防疫所において、同様に検定を行った結果、同年12月にPSTVdに感染していることを確認した。
なお、感染を確認したほ場の株は処分済みあるいは処分予定である。
- 5 病徴
主にナス科などの植物に感染し、株のわい化、葉が縮む、果実が小型化する等の症状を呈す。
なお、今回の調査で本ウイルスの感染を確認したダリアにおいては明確な病徴がみられなかった。
- 6 病原ウイルスと伝染
トマト、ばれいしょ、ピーマン等のナス科植物、アボカド等に感染することが報告されている。
なお、ウイルスとは、ウイルスよりも小さい病原体であり、本ウイルスは359塩基の小さな一本鎖環状RNAからなる。
主な伝染方法は、管理作業において使用したナイフ等を介する機械的接触及び汚染種苗の移動である。
- 7 防除対策
無病健全な種子や苗などを使用する。
感染株の早期抜き取りを実施する。
栽培管理に使用する機具等の消毒衛生管理を徹底する。
- 8 連絡先
万が一、ダリアやナス科の植物に見慣れない症状が見つかった場合には、速やかに愛知県農業総合試験場又は名古屋植物防疫所にご連絡ください。

農業総合試験場環境基盤研究部病害虫防除グループ
電話：0561-62-0085 (内線471)

名古屋植物防疫所輸出及び国内検疫担当
電話：052-651-0114